



# 富田 たく

です。



日本共産党杉並区議団控室 電話：3312-2111(2319) FAX：3312-2610  
 ホームページ：http://www.tomitaku.jp  
 メール：info@tomitaku.jp ツイッター：@tomita\_taku

## 共産党区議団が「国保料の負担軽減条例」を提案

# 自・公・立民等の反対で否決

### 条例提案の概要

#### ■必要な予算額

必要な予算額は約 2700 万円。  
 一般会計の今年度当初予算額は約 1799 億円であり、約 0.015%。

#### ■財源はどうするのか？

今年度予算の予備費（3 億円）や財源保留額（10 億 564 万円余）で対応が可能。H29 年度末の基金残高は 523 億円。内、財政調整基金（自由に活用できる貯め込み）366 億円からも対応可能。

12月6日、杉並区議会・第4回定例会本会議において、日本共産党杉並区議団が提案し継続審査となっていた「国民健康保険料の負担軽減条例（※）」の採決が行われました。

**まるで現代の人頭税**  
※議案の正式名は「議員提出議案第〇号 杉並区国民健康保険条例の一部を改正する条例」

**子ども一人5万1千円の負担**  
 国保料は国政での制度改悪によって毎年値上げされ、加入者世帯に重い負担となっています。なかでも、収入のない子どもに課せられる「均等割」保険料は一人年額5万1千円。子どもが増えれば増えるほど、負担が増加するという問題ある保険料制度です。

納税能力に関わらず国民一人あたりに一定額を課す税制は、封建時代などに人頭税として適用されていたものであり、未だに国保料の課税方法としてしていることは重大な問題です。企業などで加入する健康保険（協会けん

→ 議案提案者として答弁する富田たく。



（次頁へ続く）

「均等割」は組合健保（ほ・組合健保）では、子どもに対する「均等割」は加算されていません。国保の加入世帯だけが差別的な待遇を受けているのです。

党区議団の条例提案は、国保料の「均等割」課税の問題を解消することを目的に、子どもが多い世帯の第3子以降の均等割保険料を免除し、保険料負担を軽減するものです。

## 自公の他、平和、立憲なども

### 区独自の対策を否定

本会議での採決に先立ち条例案の審議が行われた保健福祉委員会では、各党派からの質問に対し、私・富田たくが提案者として答弁に立ち、「国が国保料の減免を認めていること」「財源は十分に確保可能であること」「等を丁寧を示しました。」

#### ■国保料負担軽減条例に対する各党派の賛否

党派	自民	公明	平和	共産	自無	未来	立民	杉わ	美杉	無	維新	す自	結果
賛否	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	否決

《党派名（人数）》 自民/杉並区議会自由民主党（12）、公明/杉並区議会公明党（8）、平和/いのち・平和クラブ（5）、うち社民党1、生活者ネットワーク2）、共産/日本共産党杉並区議団（5）、自無/自民・無所属クラブ（4、うち自民党1人）、未来/区民フォーラムみらい（4、うち国民民主党1）、立民/立憲民主党杉並区議団（4）、杉わ/杉並わくわく会議（1）、美杉/美しい杉並（1）、無/無所属（1）、維新/日本維新の会（1）、す自/すぎなみ自民（1）

# 方南通り歩道のタイル 補修完了！！



11月初旬に方南通りの歩道のタイルが大きく陥没しているのを発見。周りのタイルとの段差が3～4cmほどで、転倒事故の危険が。

すぐに区土木事務所に補修の要請を行い、補修が実現しました。



補修完了！！



## いきものデータ

- ◆和名：キンケハラナガツチバチ
- ◆学名： *Campsomeris prismatica*
- ◆分類：節足動物門>昆虫綱>>ハチ目  
>ツチバチ科



頭部のアップ、金色の毛が特徴です

す。繁殖の際は地中のコガネムシの幼虫に、麻酔をうつて卵を産み付けます。孵化した本種の幼虫は、マヒしたコガネムシの幼虫を生きたまま食べて成長します。ちょっと気持ち悪いかもしれませんが、進化の過程で授かった生態です。この能力をどの様に獲得してきたのか、とても不思議ですよ。

手は姿が似ている種類が多数いますが、腹部の毛の帯が4本であることから本種と判断しました。ミツバチなどと違って巣を作らず、単独で行動します。繁殖の際は地中のコガネムシの幼虫に、麻酔をうつて卵を産み付けます。孵化した本種の幼虫は、マヒしたコガネムシの幼虫を生きたまま食べて成長します。ちょっと気持ち悪いかもしれませんが、進化の過程で授かった生態です。この能力をどの様に獲得してきたのか、とても不思議ですよ。



杉並のいきもの紹介90  
和田西公園の  
「キンケハラナガツチバチ」

10月の終わりに和田西公園で出会ったキンケハラナガツチバチです。大きさは3センチ弱で、コンクリート製のベンチの上でじっと留まっていました。

名前の通り、頭部から胸部、腹部、脚にいたるまで、金色の毛が生えているのが特徴です。ツチバチは姿が似ている種類が多数いますが、腹部の毛の帯が4本であることから本種と判断しました。

(前頁からの続き)

しかし、他会派は制度上の問題を認めつつも「軽減措置は区単独でなく、国の制度で行うべき」(自民・井原議員)、「制度改革の制度内で検討すべき」(公明・大槻議員)、「国の23区富裕論に口実を与えない」(いのち平和・奥田議員)。「所得制限が設けられていない。限られた財政の中で真に行政支援を必要とする方に支援すべき」(立憲・関口議員)等々の理由により議案に反

対。

一方、少数会派の議員からは「自治体独自の支援を実施し、国や都の制度改正を促す意味もある」と賛成。6日の本会議では賛成少数により、議案は否決されました。豊かな財政力を区民生活に振り向けない議員の姿勢が厳しく問われます。党区議団は、引き続き区民の保険料負担軽減など、くらしを守るために全力を尽くします。

日本共産党発行

大手マスコミが伝えない  
政治の真実を伝える!



【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 杉並地区委員会

日刊 ●月 3,497円  
日曜版 ●月 823円

TEL : 3314-5551

FAX : 3318-1492

なんでもご相談ください!

税金や国保、年金など、  
区政・生活についてのご相談をお受けしています。  
家族や友人に言えないことでも、お気軽にご連絡ください。

トミタメール : info@tomitaku.jp